

エイトリアンカップ 2011 シリーズ規則

1. 主催

レーシングチームエイトリアン (RTE)

2. 2011年度エイトリアンカップ シリーズ戦開催日 (全3戦)

2011年 2月19日 (土) 筑波サーキット コース2000

2011年 8月 7日 (日) 筑波サーキット コース1000

2011年12月23日 (祝) 筑波サーキット コース2000

※ただし、上記以外にも開催日を追加する場合がある。

3. 車両クラス区分

※全クラス、マツダ RX-8 のみ参加車両として認められる。

クラス名	定義
GP-1	レース形式 (予選及び決勝) により順位を決定するクラス。 車両は More クラスと同様とする。
GP-2	レース形式 (予選及び決勝) により順位を決定するクラス。 車両は Light クラスと同様とする。
Open	一切の改造が認められるクラス。
Expert	筑波サーキットコース 2000 を 1 分 9 秒 500 以下で走行できる方限定のクラス。 車両は More クラスと同様とする。
More	車検適合の範囲内で改造が認められるクラス。ただし、S タイヤは使用不可とし、過給器の装着は不可とする。 なお、当日行う作業により車検適合状態になることを条件に車検不適合状態で走行することを認める (例: 助手席の取外し、車高調整など)。
Light	車高又は減衰力調整が可能なサスペンションを使用しておらず、かつ、純正コンピュータ、純正エアクリナーボックス、純正エキゾーストマニホールド、純正触媒を装着している車両のみ参加が認められるクラス。ただし、S タイヤは使用不可とし、過給器の装着は不可とする。 なお、当日行う作業により車検適合状態になることを条件に車検不適合状態で走行することを認める (例: 助手席の取外しなど)。 また、スピードリミッターのみを変更したコンピュータは純正コンピュータとみなす。
STD	スタンダード (STD) グレードの車両のみ参加が認められるクラス。 改造等については More クラスの規定を準用する。
AT	トランスミッションがオートマチック (AT) の車両のみ参加が認められるクラス。 改造等については More クラスの規定を準用する。

4. 順位の決定方法

(1) Open/Expert/More/Light/STD/AT クラス

走行枠全ての計測タイムを対象として、クラス毎にベストタイムが速い者を上位とする。

同一クラスでベストタイムが同一である場合、当該参加者のセカンドベストタイムが速い者を上位とする。この場合、セカンドベストタイムが同一であるときは、ベストタイムを先に計測した者を上位とする。

(2) GP-1/GP-2 クラスの予選

Open/Expert/More/Light/STD/AT クラスの順位の決定方法を準用する。ただし、予選と指定された走行枠のみを対象とする。

(3) GP-1/GP-2 クラスの決勝

予選順位に従ってグリッドに整列した状態からレーススタートし、クラス毎に規定周回数を走行してチェッカーフラッグを先に受けた者を上位とする。

(4) GP-1/GP-2 クラスの決勝ファステストラップ

決勝レース中の計測タイムを対象として、クラス毎にベストタイムを記録した者をファステストラップ記録者とする。同一クラスでベストタイムが同一であるときは、ベストタイムを先に計測した者を上位とする。

5. 付与ポイント

(1) 全クラス共通のポイント（レースは決勝順位）

1位	20ポイント
2位	16ポイント
3位	14ポイント
4位	12ポイント
5位	10ポイント
6位	8ポイント
7位	6ポイント
8位	4ポイント
9位以下	2ポイント（タイム計測がなかった者を除く）

(2) GP-1 及び GP-2 クラスのみに付与されるポイント

ア 予選1位	2ポイント
イ 決勝ファステストラップ	2ポイント

(3) ポイントを付与しない条件

上記(1)～(2)の定めにかかわらず、以下のいずれかに該当する者に対しては、ポイント付与は行わない。

- ア 赤旗の原因となった者（該当者は主催者が判断する）
- イ More クラス参加者のうち、Expert クラス8位（Expert クラスの参加者が7名以下の場合は最下位の者）のタイムを上回った者
- ウ 接触事故を起こした者。加害被害を問わず両者（3名以上の場合はすべての者）

(4) 注意事項

イベント開催中（競技中のみならずパドック内等での行為を含む）の危険行為、ルール違反行為、マナー違反行為などを理由に、年間シリーズポイントの全部又は一部を、主催者の判断で取消すことがある。

6. 年間シリーズポイント

- (1) 各開催日の付与ポイントを合計したものを各参加者の年間シリーズポイントとする。
- (2) 各参加者がエントリーするクラスを変更した場合、クラス毎に年間シリーズポイントを集計する（参加者単位でのポイント合算はしない）。
- (3) 2記載の開催日以外に2011年中にエイトリアンカップを追加開催した場合、追加開催日もシリーズポイントの対象競技とし、年間シリーズポイントは、各参加者においてポイント獲得の多い上位3戦分のポイントの合計とする。
- (4) レースが行われない開催日については、主催者がレース予選、レース決勝とみなす走行枠を指定し、当

該走行枠のベストラップタイムをそれぞれ予選結果、決勝結果とみなして、ポイントを付与する。この場合、ファステストラップのポイントは付与しない。

- (5) 年間シリーズポイントが同点の場合は、優勝（1位獲得）回数が多い者を上位とする。優勝回数も同一である場合は、最終戦の成績上位者を上位とする。

7. シリーズ表彰

- (1) 各クラス、年間シリーズポイントが最も多い者をシリーズ優勝者として表彰する。ただし、年間シリーズポイントが35ポイント以下の者はシリーズ表彰対象外とする。
- (2) シリーズ表彰式は最終戦の表彰式と併せて行う。
- (3) 各クラスの参加者数に応じて、年間シリーズポイントが2位、3位の者を表彰する場合がある。当該判断は最終戦の申込日までに主催者が行う。

8. 最終戦への優先参加資格

最終戦の申込開始時点で、各クラス年間シリーズポイント上位3名は、最終戦に優先的に参加することができる。ただし、主催者が指定する期日までに参加の意思表示をしなかった場合は、当該権利は失効する（通常の申込を行うことは可能）。

9. 規則の運用及び変更

本規則は主催者の判断で変更することがある。また、本規則の運用、解釈については主催者の判断に基づき行う。

以上